

RAFOS mini Physio

最強コンパクトラジオ波

RAFOS mini にフィジオシリーズ登場。アスリート、トレーナーの為のハイパワー高周波！
コンパクト持ち運びも簡単、セルフでも施術可能、また貼り付けプレートでトレーニング併用も可能！
これ1台で選手のケアを！

小型でも脅威のハイパワー

立ち上がり10秒の高速熱到達

電源があれば場所を選ばない

セルフで施術が可能

持ち運び簡単、即施術可能



CET (Capacitive Electrode Transfer)

深部加温CET方式



SHP (Self hand Probe)

セルフトリートメントが可能なハンドプローブ



FAP (Flexible Attach Plate)

稼働しながらの施術のアタッチプレート



FTC (Flat Triangle Comb)

15本の櫛状のフラット電極



Adjust

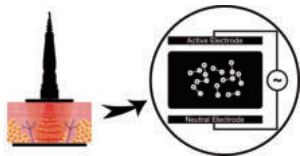
フィジオはこれで決まり

Self Conditioning & Care



ラジオ波とは？

ラジオ周波数とは、100kHz以上の交流電流のことをいいます。ふたつの異なる電極間でカラダを挟むことにより、イオンの動きが活性化され、ぶつかり合います。ぶつかり合ったイオン間でジュール熱が発生し、38℃以上に体内の深部加温をします。この働きにより、体温上昇により代謝の促進効果が期待でき、筋緊張の緩和からフィジカルなサポートをすることでカラダの状態をAdjust(アジャスト/調整)させます。



施術方法

施術1 プローブと対極プレートを使用



施術2 セルフハンドプローブを使用



付属品



仕様

MODEL	CLS-9000
電源	AC110~220V,50/60Hz
電力	MAX 180VA
消費電力	105W(at.1KΩ)
RF出力(最大)	DUAL 0.3&0.5MHz
RF出力周波数	1~60MIN.(Adjustable)
サイズ(mm)	343(W) x 277(D) x 128(H)
重量	5kg
感電防止	CLASS 1BF

主な機能・特長



- CET 機能 (モノ)
- SHP 機能 (セルフ)
- FTC 機能 (リリース)
- 高速熱到達10秒
- 深部加温方式
- 静音機能
- ノンスパーク機能

- パワーレベルによる効果的な温度調整プログラム
- 強度を簡単にコントロールできる回転エンコーダ
- ご使用時に分かりやすいように強度をLEDで表示
- セットしやすいデジタル式時間調整
- CET方式3種類の電極サイズと2種類のプローブ
- 対極プレートを必要としないセルフハンドプローブを搭載
- 自動式安全・保護機能

期待できる効果

- コンディショニング
- 筋疲労回復の促進
- 疲労回復の促進
- 筋緊張緩和の促進
- 可動領域の拡大
- 代謝の促進
- 脂肪の燃焼促進
- ボディ・フェイシャルケア
- リフティング
- セルライト

アタッチプレート

柔軟性に優れた貼付タイプのプレートをご体験頂けます。



コンパクトなアタッシュケースになります。



RAFOS mini Physio